

## 明和病院 麻酔科専攻医プログラム

本院麻酔科は、日本麻酔科学会麻酔科標榜研修施設の認定を受け、年間約 1700 例の麻酔管理を行なっています。

### 1. 研修目標

多彩な手術症例の麻酔管理を経験し、個々の疾患への理解と、術前、術後を含め、周術期における全身管理を学び、研修終了時には、麻酔科標榜医、麻酔科学会認定医資格を得る。

### 2. 研修内容と特徴

指導医 1 名、専門医 1 名の常勤医と、専門医以上 2 名の非常勤医の指導により、小児から 100 才を超える超高齢者まで、多くの症例を経験できます。特に、肝臓手術、膝関節手術は日本でも有数の症例数で、よりダイナミックな麻酔管理が学べます。

#### 1 年目

前記症例を中心に基本的な麻酔管理を習得します。同時に脊椎くも膜下麻酔及び腰胸部硬膜外麻酔管理と技術の習得を目指します。

#### 2～3 年目

心臓外科、脳神経外科、新生児麻酔管理を中心に、兵庫医科大学等の関連協力病院にて半年から 1 年間、随時研修を行なう予定です。また院内外を問わず緊急事態に直面した時、蘇生のプロとして活動出来る知識と技量を習得します。

研修終了後は、各人の意思を最大限尊重致します。本院での継続勤務を始めとして、兵庫医科大学麻酔科学教室、同ペインクリニック科及び関連施設への紹介も致します。また、麻酔科標榜医取得後、転科される場合でも、最大限協力致します。